

# 支部活動報告・活動記録

平成29年10月2日

<b>報告者</b>	<b>事業名</b>	<b>部会名</b>	地域活動部	<b>報告者氏名</b>
<b>行事・活動名</b>	大津祭り			
<b>日時</b>	2017/10/1(日)	AM PM	2:10 ~	AM PM 3:15
<b>活動場所</b>	大津市旧市街地(南保町、獵師町)			
<b>活動内容</b>	山建て後の初曳			
<b>活動メンバー</b>	人数	( 在校生		一般 )
	14 名	1 名		名
<b>結果</b>	終了・継続			
<b>感想・問題点</b>	<p>① 本日は早朝より山方と呼ばれる人たちの手により曳山(猩々山、神功皇后山等)が半日で組み立てられ、その後 組み上げを確認する為の曳初めと称する試し曳きを行った。</p> <p>② 本祭りの神功皇后山のレイカ大津の責任者(藤田順一)と奥田耕治2名が神功皇后山に回り、他の方は猩々山を担当した。</p> <p>③ 猩々山の曳き手は、山方衆、3歳位の幼児から若いお母さん方、それと私たちのシニア世代総勢併せて約50名位の多くの人たちによって、予定通りの試し曳を完了した。それ以上の人が曳山に入ることは、綱に入るスペースが無いため無理と感じた。</p> <p>④ 山鉾が途中で曳き回しを行うときに、綱を一旦手繰り上げて綱から手を放して行わなかったため、一人の幼児(女)が足元が綱の回転(移動)について行かずにコケて、綱に曳づり回された。(回し曳きは山方衆が一気に行うためストップが掛けられない状態になる)</p>			